



星霜軒 × 一条恵観山荘

一条恵観山荘 かまくら月釜

夏かん会

せいそうけん
星霜軒

2020年

2月16日(日)

3月1日(日)

4月5日(日)

5月10日(日)

6月7日(日)

7月5日(日)

9月6日(日)

10月4日(日)

11月8日(日)

12月6日(日)

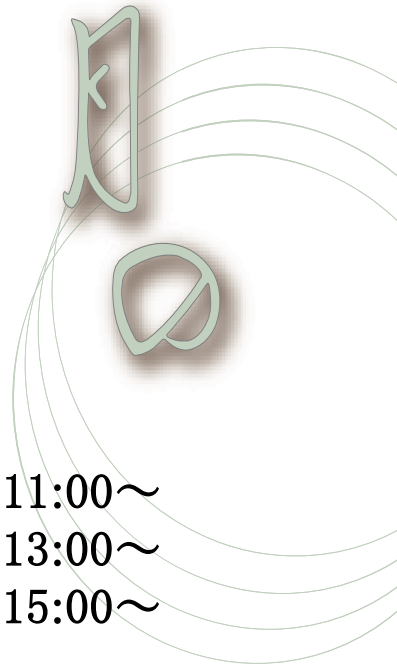
各日

第一席11:00～

第二席13:00～

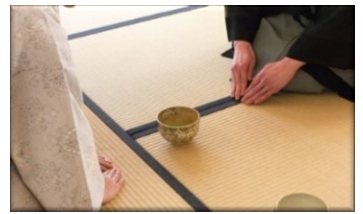
第三席15:00～

鎌倉 一条恵観山荘内各施設内



【星霜軒 せいそうけん】 主宰 吉森宗浩・宗光

千代田区二番町と川崎市麻生区(小田急線)に稽古場をもつ茶道教室。
 季節感と歴史的由緒を大事に、物語のある茶会や茶事、企業向け講座、体験教室、勉強会を開催中。
 小学生から高齢層まで幅広いお人が集い、基礎稽古、発表茶会、修練の茶事、行事を充実。
 入門随時、見学可。
 主宰 吉森宗浩・松浦宗光
 215-0032川崎市麻生区栗木台4-10-9 <https://www.seisou-ken.com/>
 (『茶室 星霜軒』で検索)



【一条恵観山荘 いちじょうえかんさんそう】

江戸初期の公卿・後陽成天皇の第九皇子であった一条恵観。
 和歌をはじめ書や茶の湯に長けた恵観公が文化活動の舞台として1646年に京都・西賀茂の広大な敷地内に別荘となる茶屋として建立したのが「一条恵観山荘」です。
 京都「桂離宮」に並び、当時の朝廷文化を今に伝える貴重な遺構として唯一現存していたこの山荘は、元大名茶人・金森宗和好みの枯山水や飛び石と共に鎌倉へと移築され、国指定重要文化財となりました。
 現在は庭園を公開中で敷地内にカフェも併設しております。また、山荘内部の見学は指定日にご覧いただけます。



2020年

- 2月16日(日) 利休忌茶会 ~利休遺愛の道具と、侘び茶の継承者たち~
- 3月1日(日) 琳派の茶会 ~光琳、乾山、宗達の競演~
- 4月5日(日) 惜春の茶会 ~春高樓の花の宴を偲ぶ~
- 5月10日(日) 国母の茶会 ~母の日に寄せる初風炉の茶会~
- 6月7日(日) 西行と時鳥茶会 ~万緑の中に西行と語らう~
- 7月5日(日) 宗旦四天王の茶会 ~侘び茶のDNAを考える~
- 9月6日(日) 王朝文化に遊ぶ茶会 ~宮廷サロンが育んだ茶の湯~
- 10月4日(日) 山荘の曝涼茶会 ~秘蔵道具で時空旅行する日~
- 11月8日(日) 炉開きの茶会 ~熱々の善哉で炉火を囲むひととき~
- 12月6日(日) 臘月の茶会 ~古人の極月の暮らしを探る~



その時々々の趣向にあわせた、美しい創作和菓子でお待ちしております。
 ※趣向や施設は都合により変更する場合がございます。予めご了承ください。

各日 第一席11:00~ 第二席13:00~ 第三席15:00~
 ところ 一条恵観山荘(別棟施設内) 各回12名様まで※先着要予約
 参加費 6,000円 香煎席 本席(薄茶2服) 展覧席

○お申込み・参加費のご納入・ご参加日当日について

1. 以下に必要事項を記入の上、ファクスまたはメール、お電話にてお申込みください(先着順要予約)。
2. お申込み後、振込用紙と参加通知書をお送りいたします(代表者でお取りまとめください)。
 ※万が一キャンセルの場合は返金できません。但し代理のご参加は可能です。予めご了承ください。
3. 当日、参加通知書をご持参のうえ、受付にご提示ください。
4. 席入り開始15分前までにお越しください。
5. 懐紙や菓子切などをご用意しております。
6. 白足袋や白ソックスの着用をお願いいたします。
7. 当日、万が一ご欠席の場合は必ずご連絡ください。

FAX: 0467-53-7922

星霜軒 × 一条恵観山荘 かまくら月釜 炙かん会 申込書

希望日 (○で囲んでください)	2月16日(日) 利休忌茶会 4月5日(日) 惜春の茶会 6月7日(日) 西行と時鳥茶会 9月6日(日) 王朝文化に遊ぶ茶会 11月8日(日) 炉開きの茶会	3月1日(日) 琳派の茶会 5月10日(日) 国母の茶会 7月5日(日) 宗旦四天王の茶会 10月4日(日) 山荘の曝涼茶会 12月6日(日) 臘月の茶会
希望時間 (○で囲んでください)	第1席11:00~ ・ 第2席13:00~ ・ 第3席15:00~	
代表者氏名	様	
参加人数 (代表者含む)	計	名様
ご住所	〒	
ご連絡先	()	

共催:星霜軒・一条恵観山荘

お問合せやご質問は:一般財団法人 一条恵観山荘

鎌倉市浄明寺5-1-10 TEL:0467-53-7900 FAX:0467-53-7922

mail:info@ekan-sanso.jp URL:http://ekan-sanso.jp